

芽室町議会議員研修について

令和3年度 芽室町議会議員研修計画（素案）

	開催日・場所	内 容	講師等	備考
1	6月29日(火) 札幌コンベンションセンター	北海道町村議会議員研修会		中止
2	6月30日(金) 北海道大学公共政策大学院	北大公共政策大学院連携事業	未定 (北大公共政策大学院)	中止
3	10月29日 上士幌町	十勝町村議会議員研修会 「未定」	十勝町村議会議長会	未定
4	月 日() 役場3F 本会議場	「(仮)いま一度、考えてみる！ 議会基本条例の運用・住民参加」	中尾 修 氏 (議会サポーター)	延期
5	月 日() 新庁舎3F 本会議場	「(仮) これからの議員活動と 報酬のあり方」	江藤 俊昭 氏 (議会サポーター) オンライン検討	延期
6	2月下旬 めむろーど2F セミナーホール2	議会ミニフォーラム 「目的志向の課題解決手法を 学ぶ～ワークショップ2030SDGs から～」	森本 菜都美 氏 (一般社団法人 イマココラボ)	中止

●基本的な考え方

芽室町議会災害時対応基本計画(ver3.0)(令和2年11月改訂)に基づき、「基本的にすべての行政視察、研修会等を中止する。また、オンラインによる視察等を検討する。」こととする。

議員からの要望等については、新型コロナウイルス感染症の状況も考慮しながら、検討を継続し、実施可能なものは計画に追加する。

●議会運営委員会における意見等

- ・ 議会主催ではないものは仕方ない
- ・ SDGs はワークショップが絡むため2回延期
- ・ 江藤先生も状況を見て急遽延期
- ・ 延期したものは次年度にできないか、計画として挙げてはどうか
- ・ 要望調査を行って計画を立ててはどうか
- ・ リーサス、民間活用の研修要望がある。振り返りの中にもある
- ・ オンラインで対応可能な先生の研修も加えていただきたい
- ・ 若尾さん
- ・ 中尾先生、江藤先生の流れは継続で、SDGs は要望を聞いて
- ・ 総計後期計画に向ける時期。今年度やらなければならないことをどう考えるか。議会費を使う場合は町民も含めるため密になる。議員会として行うべき研修は出てくる。町民・議員のみを分けて考えるべき
- ・ 個人のスキルは議員会。スタンスは変わらない。総計関連も必要となる
- ・ コロナ禍では同じ状況の可能性が高い。規模が大きいとやりにくくなる

○要望調査における意見等(3名提出)

- ・ 昨年度実施できなかった研修の実施
- ・ 議員の成り手不足の観点
- ・ 一般質問からの政策形成《議会サポーターによる》
- ・ 電子黒板を活用するなど集まらない研修の実施
- ・ with コロナ, after コロナの地方議会のあり方《マニ研北川先生》
- ・ 議員間討議のスキルアップ(対話の技術的な内容)《佐藤淳先生》
- ・ 一般質問スキルアップ、議員間討議のデザイン(効果的な議員間討議の手法について)
《土山先生》
- ・ 公共(行政)の民間活用の現状、自治体 D X など《若生さん》
- ・ RESAS を活用した政策立案(REASAS の活用を学ぶ)《経済産業局による出前講座》
- ・ 議会による事務事業評価に基づく政策形成の手法(政策形成サイクル)など、芽室町議会が目標に掲げながら取り組めていない事案について改善点等のアドバイスを仰ぐ機会があれば良い。これから取り組むべき総合計画の評価にもつながる